

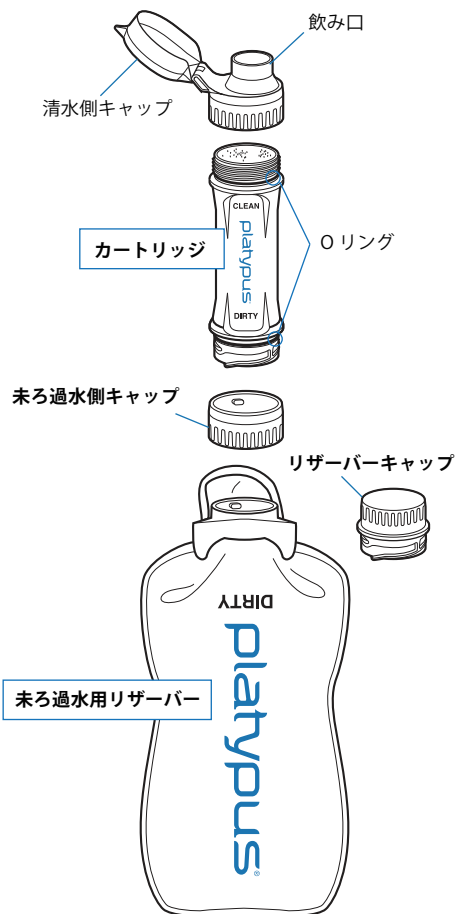
# QUICKDRAW™

## マイクロフィルター

QuickDraw は、中空糸膜テクノロジーを使用し水中の病原菌や淡水源における原生動物を除去します。本フィルターはウイルスを除去することはできません。

platypus®

### QUICKDRAW に含まれるもの



QuickDraw 未ろ過水用リザーバーは、QuickDraw マイクロフィルターシステムにのみ含まれています。(マイクロフィルター単品のみご購入には含まれません。)

## 警告

### 生物災害

ろ過処理されていない水に対して浄水器を使用する際は、常に細心の注意が必要です。未ろ過の水を飲んだ場合、有害な微生物を摂取することになり、消化器中毒を起こす恐れがあります。また、フィルターが不適切に使用された場合、有害な微生物を摂取することになり、消化器疾患を起こす恐れがあります。本取扱説明書に記載される警告や指示に従い、病気になる危険性を可能な限り抑えらるよう、バックカントリーでの正しい水の摂取方法について学んでください。

使用者には、自分自身の安全および周りの人々に対する安全の責任があります。判断は適切に行ってください。

本製品は、海水や鉱山の廃石池からの水、大規模農場近くなど化学物質で汚染された水などのろ過には決して使用しないでください。本製品は、このような水源の水を飲用水に変えることはできません。またウイルス、化学物質、放射性物質、0.2 μ以下の微粒子を除去することもできません。

二次汚染を防ぐため、未ろ過水用リザーバー、リザーバーキャップ、未ろ過水側キャップや、その他汚染の可能性がある部品をろ過済みの水に近づけないでください。

本取扱説明書に書かれている指示・警告をすべて読み、十分理解した上で、本製品をご使用ください。警告および指示に従わない場合、消化器疾患を起こす恐れがあります。

### 重要事項

本取扱説明書を全てよく読み理解した上で、フィルターを組み立ててご使用ください。フィルターを適切に使用しない場合、保証が無効となり、胃腸疾患がもたらされる可能性があります。本取扱説明書はいつでも参照できるよう大切に保管してください。本取扱説明書の説明で不明な点や、ご質問等がある場合は、株式会社モトツキまでお電話(0256-32-0860)ください。

### ヒント

#### 取水

できる限りきれいで透明な水源を利用してください。可能な限り溜まり水ではなく流水をろ過するようにしてください。

沈殿物のある水や濁った水は、ろ過しないでください。フィルターがすぐに目詰まりします。

水中にウイルスの存在が疑われる水の浄水には、認定を受けている飲料水用殺菌剤をご使用ください。

#### 操作

最適な流量を確保するには、フィールドでの使用前にフィルターを「濡らす」ようにしてください。出発前に、1Lの水道水をフィルターに通してください(「QuickDrawの使用方法」を参照)。

QuickDrawの性能および使用期間を最大にするため、中空糸膜に触らないでください。

#### メンテナンス

フィルターには、潤滑Oリングが使用されています。フィルターをリザーバーに取り付けるのが困難になった場合は、Oリングが損傷していないか確認してください。必要に応じてOリングを交換するか、食品にも使用することのできる安全なシリコン潤滑剤を塗布してください。フィールドで使用することができる潤滑剤には、リップクリームがあります。

### QUICKDRAW の使用方法

QuickDraw フィルターカートリッジは、完全に組み立てられた状態で箱詰めされています。箱から取り出したあとフィルターを濡らし、互換性のあるリザーバーあるいはボトルに取り付けると、ろ過を開始できます。

#### QUICKDRAW フィルター + QUICKDRAWリザーバー

- リザーバーのリザーバーキャップを取り外し安全な場所に置きます。
- 水源で未ろ過水用リザーバーに水を入れます。(図1)
- QuickDraw カートリッジの未ろ過水側キャップを取り外し、安全な場所に置きます。(図2a) フィルターカートリッジをリザーバーに取り付けます。(図2b) フィルターカートリッジの未ろ過水側とリザーバーがしっかりと接続していることを確認します。
- リザーバーを逆さまにしてカートリッジよりも上になるようにし、フィルターカートリッジが水に浸されるようにします。(図3)
- ろ過後キャップを開き、ろ過された水が飲み口から清水用リザーバーまたは口に注がれるようにします。(図4)
- 一定の圧力でリザーバーを押し、リザーバーが空になるまで、あるいは必要な水量をろ過するまで水を中空糸膜のカートリッジを通して押し出します。リザーバーを少しずつ丸めて絞りとすると、水を効果的にろ過することができます。

図1



図2a



図2b

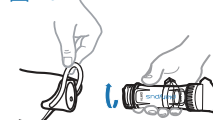
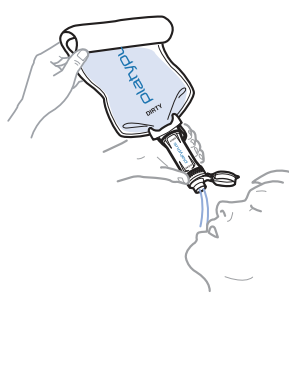


図3



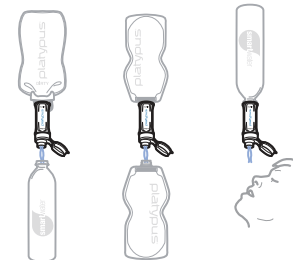
図4



### 多用途モード

QuickDraw には、QuickDraw の未ろ過水用リザーバー以外にも、以下のようなボトルとリザーバーを使用することができます。使用方法は、上記1〜6に従ってください。

- Platypus® SoftBottles™ - Platypus 2L - Platypus Water Tank
- Platypus Hoser - smartwater® ボトル



注意: smartwater® ボトルは、硬質の PET 28mm のボトルで清涼飲料水/飲料水ボトルの一般的なサイズです。QuickDraw の内側のネジ山は、ここに挙げたボトル以外にも互換性を有している場合があります。smartwater® ボトル以外でも互換性があるかを確認するには以下の点検を行い、水漏れが無いかを確認してください。

- ボトルを水で満たします。
- それを QuickDraw フィルターに取り付けます。内側のネジ山は、互換性のある 28mm ボトルに合います。
- 清水側キャップを閉め、フィルターを逆さまにしてボトルを押します。
- ボトルとフィルターの間から水が漏れているかどうかを確認します。漏れがある場合、そのボトルには互換性がありません。

注意: smartwater® ボトルのような硬質ボトルを使用する場合、しばらくボトルから水を押し出したあと、カートリッジとボトルの接続部分を緩め、ボトル内に空気を入れてから接続部分を閉め直し、残りの水を押し出す必要がある場合があります。

### 直接口に流し込む

QuickDraw を上記のいずれかのリザーバーまたはボトルと共に使用する場合、ろ過水を安全に直接口に流し込むことができます。

#### 警告

QuickDraw マイクロフィルターを落としたり凍結させたりしないでください。フィルターが損傷した場合、有害な微生物を除去することができません。カートリッジが損傷していると思われる場合は、安全チェックを実施してください(「安全チェック」参照)。カートリッジが損傷している場合、使用を中止し交換してください。

#### 警告

飲み口が未ろ過の水で汚染された場合、水をろ過する前あるいは飲み口から水を飲む前に、飲み口を清水または漂白剤溶液(「消毒および長期保管」参照)ですすいでください。

## フィルターのクリーニング

詰まりを防ぎ、フィルターを長くご使用いただくために、フィルターは8リットルのろ過毎に洗浄してください。

### シェイク手順

フィールドでフィルターのクリーニングを行う最も簡単な方法はシェイクする方法です。

- 使用する未ろ過水用リザーバーまたはボトルに、水源から1Lの水を入れます。
- 3/4Lをフィルターでろ過し、1/4Lをリザーバーに残します。
- まず、フィルターとリザーバーを水平に持ち、左右に約15秒間強く振ります。(図5a)  
次に、フィルターがリザーバーの上になるようフィルターとリザーバーを縦に持ち、上下に約15秒間強く振ります。(図5b)
- フィルターをリザーバーから外し、リザーバー内を空にします。再度水を未ろ過水用リザーバーに充填し、フィルターでろ過します。
- 流量が十分回復していない場合は、これを繰り返します。問題が続く場合は、バックフラッシュを試してください(「バックフラッシュ手順」を参照)。

図 5a

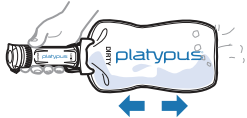
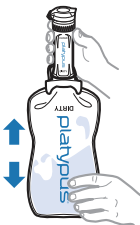


図 5b



### バックフラッシュ手順

QuickDraw は、smartwater®、Platy SoftBottle またはその他の28mm標準サイズの使い捨て清涼飲料水/飲料水ボトルでバックフラッシュすることができます。バックフラッシュは、最も効果的なフィルターのクリーニング方法です。

- 使用する清水用ボトルまたはリザーバーボトルを清水で満たします。
- フィルターカートリッジの未ろ過水側キャップを取り外し、横に置きます。
- フィルターの飲み口をボトルに差し込みます。きちんと差し込まれると、隙間なくぴったり合致します。
- ボトルをフィルターカートリッジの上になるよう引っくり返し、清水がフィルターに逆流するようにボトルを押します。水がフィルターの未ろ過水側から流れ出すので、濡れないように気を付けてください。(図6)
- バックフラッシュは最低1/2Lの水、あるいは未ろ過水側から流れ出す水が透明になるまで行います。

図 6



注意：フィールドでバックフラッシュする場合、QuickDraw のろ過後側を汚染しないよう、清水を入れるためのリザーバーまたはボトルが必要です。

### 消毒および長期保管

長期保管をする前にフィルターを消毒することで、カートリッジ内の微生物の繁殖を防ぎ、次回使用時の流量を確保し、フィルターを長くご使用いただけます。

- 未ろ過水用リザーバーまたはボトル内に2.5mL(小さじ1/2杯)の漂白剤と1Lの水道水を混ぜます。
- 漂白剤溶液の入ったリザーバーにフィルターカートリッジを取り付け、キャップは安全な場所に置きます。
- リザーバー内の漂白剤溶液の半分をカートリッジに通し、ろ過します。
- 清水側キャップをカートリッジに取り付け、30分間そのままにします。
- その後、残りの半分をフィルターに通し、再度清水側キャップを取り付け、30分間そのままにします。
- リザーバーが空になったらフィルターを取り外します。リザーバーが完全に乾燥するまで、リザーバーキャップは外したままにします。
- カートリッジから余分な水気を切り、キャップを取り付けます。
- その他の構成部品を乾燥させます。リザーバーが乾燥したらキャップを取り付けます。
- 直射日光を避け、凍結または落下しない場所に保管します。

注意：中空糸膜は消毒されている限り、濡れた状態で保管して問題ありません。漂白剤溶液が微生物の繁殖を防ぎます。一方完全に乾燥した中空糸膜は凍結する恐れがありません。

注意：中空糸膜カートリッジを完全に乾燥する方法

- 消毒後、未ろ過水側キャップを外したままにし、清水側キャップを開けます。
- そのままの状態、フィルターを室温で最低1週間乾燥させます。

#### 警告

QuickDraw フィルターカートリッジは、決して0°C (32°F) 以下の気温で保管しないでください。フィルターを凍結させると中空糸膜に回復不能な損傷をもたらします。

#### 警告

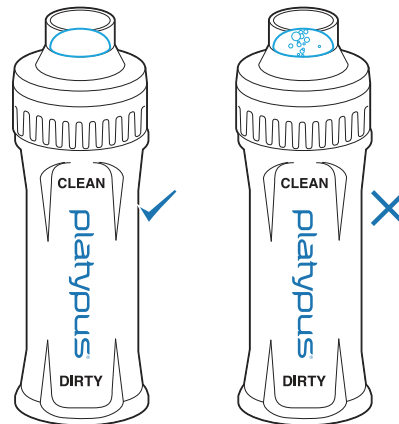
フィルターの消毒または洗浄に食器洗浄機は決して使用しないでください。高温により中空糸膜が溶融または損傷します。

## 安全チェック

フィルターカートリッジを落下させたり凍結させたりすると、カートリッジ内の中空糸膜が損傷する可能性があります。損傷が心配な場合は、フィルターの使用が安全かどうかを以下の手順に従い点検してください。

- 未ろ過水用リザーバーに1Lの水を入れ、カートリッジの未ろ過水側に取り付けます。
- 約半分の水をカートリッジでろ過します。
- リザーバーを引っくり返し、フィルターの下部(ろ過前側)が空のリザーバー内の空気に接触する状態にします。
- リザーバーを強く20秒間押し、フィルターを通して空気を押し上げます。
- この20秒間に、ろ過後の中空糸膜から継続的に気泡が飲み口に出てくるかどうかを確認します。
- 継続的に気泡が出てくる場合、中空糸膜が損傷しているため、フィルターの使用は安全ではありません。

注意：安全チェックを行う際、中空糸膜が完全に濡れていることを必ず確認します。完全に濡れていない場合、チェックの結果が正しく出ない可能性があります。フィルターが乾燥している場合、中空糸膜が完全に濡らすため、4リットルの水をフィルターに通します。フィルターを濡らすときは、可能な限り清水を使用します。



## 限定保証

### 保証期間

ご購入日より1年間

### 限定保証について

正規販売店より購入をされた第一購入者で購入を証明するレシートを提示頂いた購入者に限り、購入当時の状態に材質・製造が原因で起きる不具合が認められる製品に対して、製品の耐用年数の間は弊社の負担で修理・交換を行います。

### 保証に含まれないもの

購入後に生じた不具合、不当な使用による不具合、又は妥当かつ必要なメンテナンスを怠った場合に起こる不具合、天災や誤った使い方による破損、ご購入から1年を超えて発生する経年劣化、紫外線による縫目又は生地への傷みや激しい使用による生地への破れ等、品質に直接関係無い故障、色褪せ、すり減り、こすれ/傷などの場合は保証対象外とし適正な価格による通常修理を行います。更に、製品に少しでも改造が加えられている場合、正しく使用されていない場合、誤用・放置されている場合は、本保証は適用されず、修理もお断りする可能性があります。

### 対応について

プラティパス正規販売店から購入されたプラティパス製品で、製品パーツに材質上の欠陥や製造上の欠陥が認められた場合は、製品の耐用年数の間は弊社の負担にて修理又は交換を行うものとします。なお、保証対象のプラティパス製品において、弊社にてその製品の販売を中止した場合や、修理することが不可能と判断した場合、同等の価値かつ機能を備えた製品を交換品として提供するものとします。

### 保証対応が必要な場合

購入者が不良を発見した場合は、購入店舗あるいは輸入代理店である弊社に必ず事前連絡をした上でレシートを同封の上で製品を送付してください。事前連絡なしでの返品はご遠慮ください。

## お問合せ先

株式会社モチツキ

〒955-0093 新潟県三条市下須頃323

ユーザーサポート 0256-32-0860

www.e-mot.co.jp

